

第 3 0 回 緑化推進運営協議会

議 案 書

と き 平成 2 0 年 2 月 8 日 (金)

と ころ K K R ホテル大阪
(5 階 瑞宝)

財団法人 大阪みどりのトラスト協会

目 次

- 1 . 第 1 号議案
平成 1 9 年度「緑の募金」収支補正予算（案）について 1

- 2 . 第 2 号議案
平成 2 0 年度「緑の募金」事業計画（案）について 3

- 3 . 第 3 号議案
平成 2 0 年度「緑の募金」収支予算（案）について 9

- 4 . 第 4 号議案
平成 2 0 年度 緑化推進事業等交付金の交付計画について ... 11

第1号議案

平成19年度「緑の募金」収支補正予算について（案）

（単位：円）

科 目	平成19年度 当初予算額	補正額	補正後予算額	備 考
収入の部				
1. 緑の募金収入	30,000,000	8,886,000	38,886,000	
2. 負担金収入	1,841,000	1,000	1,842,000	T V C Mほか 国土緑推進 1,000千円 各府県負担金 842千円
3. 運用財産利息収入	5,000	14,000	19,000	
当期収入合計 (A)	31,846,000	8,901,000	40,747,000	
前期繰越収支差額 (B)	4,564,455	3,117,202	7,681,657	
収入合計 (C) = (A) + (B)	36,410,455	12,018,202	48,428,657	
支出の部				
1. 緑の募金運動推進普及費	6,018,000	176,000	5,842,000	
普及資材整備費	4,218,000	176,000	4,042,000	募金箱、バッジの製 作、緑の羽根、ポス ター等の資材購入等
募金活動費	1,800,000	0	1,800,000	市町村等説明会、ポス ター・羽根等資材発送
2. 緑化推進・森林の整備事業費	8,000,000	5,700,000	13,700,000	
みどりづくりの輪推進費	5,000,000	200,000	5,200,000	実施団体数 18団体 ・森林整備 5団体 ・ピオトープ整備 9団体 ・市街地緑化 4団体
里山づくり推進費	2,200,000	1,000,000	1,200,000	地黄湿地、堀河の森、 堺第7-3区 他
緑の少年団育成事業費	300,000	0	300,000	10団体、285人
ネットワーク化事業費	500,000	500,000	0	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	0	7,000,000	7,000,000	

3 . 緑化活動・普及啓発費	14,528,000	694,000	15,222,000	
緑化活動交付金	9,000,000	900,000	8,100,000	募金団体による地域緑化の推進
大阪府植樹祭開催費	500,000	0	500,000	第55回 茨城市 ・緑化功労者表彰 ・緑化ポスター入選者表彰 ・記念植樹等
ポスターコンクール等事業費	300,000	120,000	420,000	参加者数 1,299人 応募点数 235点 入賞 22点 (内1点国土緑化推進機構理事長賞)
中央交付金	1,500,000	222,000	1,722,000	国土緑化推進機構への中央交付金
普及啓発費	3,228,000	1,252,000	4,480,000	普及啓発チラシ作成、TVC M、つる植物の種子
4 . 推進事務費	3,000,000	1,200,000	4,200,000	
5 . 予備費	300,000	300,000	0	
当期支出合計 (D)	31,846,000	7,118,000	38,964,000	
当期収支差額 (A) - (D)	0	1,783,000	1,783,000	
次期繰越収支差額 (C) - (D)	4,564,455	4,900,202	9,464,657	

平成20年度「緑の募金」事業計画

緑化の推進や森林の整備は、生活環境の保全や災害の防止、水資源の確保など府民の健康で文化的な生活を確保する上で欠く事のできない役割を果たしている。

現在及び将来の世代にわたって豊かな緑に恵まれた生活を維持する事ができるよう、府民の自発的な緑化活動を推進するため、「緑の募金」事業を積極的に展開する。

また、平成20年から京都議定書の第1期約束期間が始まる。当事業においても地球温暖化防止にかかる府民運動の推進に取り組む。

1. 緑の募金運動の推進普及経費（予算6,130千円）

（1）募金キャンペーンの実施

募金強化月間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、緑の募金の普及に努める。

募金強化月間

<春季> 平成20年3月1日から 5月31日

<秋季> 平成20年9月1日から 10月31日

街頭キャンペーン

<春期>

・街頭キャンペーン

4月上旬 阪急電鉄梅田駅構内

4月中・下旬 南海なんばパークス

4月下旬 近鉄電車阿部野駅構内

5月中旬 道頓堀（ミナミ活性化委員会）

<秋季>

・街頭キャンペーン

9月上旬～中旬 南海なんばパークスほか

クラフト教室の開催

市町村、府の各種緑化行事等において、里山づくりで得られた小枝、竹等によるクラフト教室を開催し、緑の募金のPRと募金活動を実施する。

実施場所等：大阪府植樹祭、府、市町村主催の緑化、環境、文化イベント、農業

(2) 募金活動の推進

平成20年度においては、街頭募金、学校募金、職場募金、企業募金等により実施し、募金目標額を30,000千円とする。

この目標額を達成するため、具体的な行動計画を作成し、確実な達成に努める。

街頭募金にあたっては、ボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団などの青少年団体、地域婦人団体などの協力により実施し、広く府民に募金への協力を呼びかける。

学校募金にあたっては、市町村教育委員会、校長会や大阪私立中学校高等学校連合会等の協力を得ながら実施する。

職場募金にあたっては、府内の行政機関等の職場に引き続き募金を依頼するとともに企業の職域にも募金を依頼する。

企業募金にあたっては、行政や経済団体の協力を得ながら企業への募金依頼を行う。

同業種などで組織される団体や労働関係団体、ISO 認定企業などに募金の依頼を行う。

金融機関と連携した募金活動について検討する。

各団体や企業の社会貢献活動にかかる考え方が成熟していく中、使い道を指定する寄付も増加しつつある。

このため、緑の募金においても、使途指定寄付の要望に答えていく。

平成20年度は、金剛生駒国定公園指定50周年にあたることから、緑の募金でもこれに協賛し、府内のハイキング基地や、鉄道関係のハイキング会で募金を呼びかけていく。

(3) 募金運動協力団体

募金協力者	備考
大阪市立各学校	大阪市内各小中学校、幼稚園
市町村立各学校(除、大阪市)	各市町村教育委員会
府立学校	府立高等学校長協会
私立学校	大阪府私立中学校高等学校連合会
幼稚園、専修学校・各種学校	
ボーイスカウト各団	日本ボーイスカウト大阪連盟
ガールスカウト各団	(社)ガールスカウト日本連盟大阪府支部
緑の少年団	

募 金 協 力 者	備 考
経済団体	関西経済連合会・商工会議所・商工会
女性団体	府・市地域協議会
企業・団体	N T T ドコモ関西、大同ドリンコ、大阪損害保険代理行協会、DRP ネットワーク大阪地区、大阪トヨペット等
農業関係団体	大阪府農業協同組合中央会、各農業協同組合、大阪府農業協同組合連合会、大阪府信用農業組合連合会、全国共済農業協同組合連合会大阪府本部
生活協同組合	大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合
市町村緑化推進委員会	
大阪府関係機関	各行政機関、大阪府警察本部等
その他	森林管理局、木材連合会、ボランティア団体

(4) 普及資材の整備

緑の募金運動の円滑な推進を図るため、平成 20 年秋用及び平成 21 年春用の募金資材を整備する。

緑の羽根 : 緑の募金への協力、普及のシンボルとするため緑の羽根を購入し、募金者に配布する。

緑化バッジ : 街頭募金や職場募金の比率が高い大阪府では、独自の緑化バッジを作成している。

平成 20 年秋用及び平成 21 年春用の 2 種類のバッジを作成配付する。

(平成 20 年春用として平成 19 年度においてヤマボウシのバッジを作成した。)

ポスター、チラシ等資材

緑化運動の推進と普及啓発の拡充を図るため、小中高等学校や公共施設等に募金を呼びかけるポスターの掲示を依頼する。

また、チラシや募金箱などの必要な資材を作成、配付する。

(5) 募金成果の公表

募金の成果及び使途について大阪府公報に登載するとともに、募金用チラシ、当協会の会報、ホームページにおいて分かりやすく掲載する。

2. 緑化推進・森林の整備事業費（予算 12,500 千円）

(1) みどりづくりの輪活動支援事業

市街地の緑化、森林の整備、自然環境の保全活動を実施する団体に助成し、市街地の緑化の推進や良好な森林の保全を図る。

平成 20 年度においては、市街地が多いという大阪府の地域特性に配慮し、学校や市街地の緑化に重点を置きながら 20 箇所を助成目標とし、以下の活動に助成する。

- ・市街地における緑化活動
- ・森林において植林や育林を行う活動
- ・学校等における野生生物の生息空間に配慮した緑化及び森林等の保全活動

（平成 19 年度実績見込み 18 箇所、5,100 千円を助成）

(2) 「学校に森林と木の香りを」整備事業

教育施設において、森林の整備、木材の利用、緑の効用について理解を深めるとともに、木の香る快適な学習環境を提供するための施設整備に助成をする。

なお、本事業に必要な助成金を確保するため、企業等に寄付を呼びかけていく。

（平成 19 年度実績見込み 1 箇所、7,000 千円を助成）

(3) 里山づくりの推進

里山の多様な自然環境を保全すると共に良好な里山景観をよみがえらせるため、トラスト協会の活動地としてボランティアや企業、団体の協力を得ながら、間伐、下刈り、つる切り等の整備を行う。

また地球温暖化防止にかかる運動の一環とし、堺第 7 - 3 区において市民・NPO 等の府民参加で実施されている「共生の森」植樹活動に参画し、市街地における樹林の造成に貢献する。植樹活動への使途指定がある場合は当地への活用を PR していく。

- ・歌垣の森（能勢町） 島本の森（島本町） 車作の森（茨木市） 堀河の森（泉南市） 等
- ・堺第 7 - 3 区

(4) 緑の少年団の育成

子供たちが緑や自然にふれあい、森林や緑化に関する意識が高められるよう、大阪府緑の少年団連盟に対して活動助成を行う。

(緑の少年団 10 団体 285 人)

3 . 緑化の活動と普及啓発費 (予算 13,910 千円)

(1) 募金団体を通しての地域緑化の推進 (緑化事業等交付金)

募金運動に参加したボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団等の団体や幼少中学高校の児童生徒等により地域や学校の緑化を進めるため、当該団体の申請により交付する。

(平成 20 年度交付見込み額 900 件 8,000 千円)

(2) 行政との連携

地球温暖化やヒートアイランド対策など大阪府や市町村が進める緑化施策と連携し、地域緑化の取り組みを推進すると共に、学校や家庭など地域における募金活動の充実に努める。

また、平成 19 年 10 月に国の地球温暖化対策推進本部において決定された森林吸収源対策を推進するための「美しい森林づくり推進国民運動」に参画する。

(3) 大阪府植樹祭の実施

春の募金強化月間において、大阪府と市町村、トラスト協会が共同して大阪府植樹祭を開催し、緑化功労者、緑化運動ポスターコンクールの入賞者の表彰や市民参加による緑化の体験活動などを行い、緑の募金を府民運動として展開する。

平成 20 年度 第 56 回大阪府植樹祭

- ・主催 : 大阪府、河南町、(財) 大阪みどりのトラスト協会
- ・日時 : 平成 20 年 4 月 6 日 (日曜日)
- ・場所 : 河南町弘川寺歴史と文化の森「弘川千年の森」
(平成 19 年度 茨木市 彩都あさぎ里山公園)

(4) 緑化功労者の表彰

大阪府下の緑化活動や森林整備等に功績のあった団体・個人を大阪みどりのトラスト協会緑化功労者として大阪府植樹祭において表彰する。(19 年度は、4 団体を表彰)

(5) 国土緑化運動ポスターコンクール

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールを実施し、優秀作品を大阪府植樹祭で表彰する。

19年度(20年度用)ポスターコンクール実施状況
参加者数 1,299人、応募点数 235点
国土緑化推進機構主催全国コンクール入選 1点
大阪みどりのトラスト協会賞 22点

(6) 国土緑化推進機構を通じた緑化活動の推進

(社)国土緑化推進機構に対して緑の募金の3%相当額に500千円を加えた額を交付し、同機構を通じて広域的な緑化の推進や森林整備に寄与する。

(7) 普及啓発活動の拡充

募金目標額の達成とより多くの府民のみなさんに緑の募金運動に参加してもらうため、広報活動を行う。

地球温暖化防止キャンペーン・「緑のカーテン」推進事業

地球温暖化防止に向けた府民意識の啓発と取り組みを強化するため、アサガオ、ヘチマ、ゴーヤ、ヒョウタン、フウセンカズラの種子を配付し、学校、家庭、事業所での省エネルギーへの取り組みを促す。

あわせて、緑の募金への協力を呼びかける。

ポスターの配布、掲示

府、市関係機関及び小中学校においてポスターの配布、掲示を依頼する。

報道機関への情報提供

募金キャンペーンの開始やトピックス、助成事業、事業成果などを報道機関に提供する。

懸垂幕の掲示

「みどりの月間」(4月15日から5月14日まで)、「山に親しむ推進月間」(11月1日から11月30日まで)に大阪府庁建物に懸垂幕を掲示し、「緑の募金」啓発活動を行う。

4. 募金推進事務(予算額 4,000千円)

募金運動を実施するための説明会の開催経費、振り込み手数料、非常勤賃金等の緑の募金事業推進に伴う事務的経費を支出する。

第3号議案

平成20年度「緑の募金」収支予算について（案）

（単位：円）

科 目	平成20年度 予算額	平成19年度 当初予算額	差異	備 考
収入の部				
1. 緑の募金収入	30,000,000	30,000,000	0	
2. 負担金収入	0	1,841,000	1,841,000	
3. 運用財産利息収入	19,000	5,000	14,000	
当期収入合計 (A)	30,019,000	31,846,000	1,827,000	
前期繰越収支差額 (B)	9,464,657	4,564,455	4,900,202	
収入合計 (C) = (A) + (B)	39,483,657	36,410,455	3,073,202	
支出の部				
1. 緑の募金運動推進普及費	6,130,000	6,018,000	112,000	
普及資材整備費	4,330,000	4,218,000	112,000	募金箱及びバッジの製作、緑の羽根及びポスター等の資材購入等
募金活動費	1,800,000	1,800,000	0	市町村等説明会、ポスター・羽根等資材発送
2. 緑化推進・森林の整備事業費	12,500,000	8,000,000	4,500,000	
みどりづくりの輪推進費	7,200,000	5,000,000	2,200,000	
里山づくり推進費	1,600,000	2,200,000	600,000	歌垣の森、島本の森、車作の森 他
緑の少年団育成事業費	700,000	300,000	400,000	
ネットワーク化事業費	0	500,000	500,000	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	3,000,000	0	3,000,000	

科 目	平成20年度 予算額	平成19年度 当初予算額	差異	備 考
3. 緑化活動・普及啓発費	13,910,000	14,528,000	618,000	
緑化活動交付金	9,000,000	9,000,000	0	募金団体を通じた緑化活動
大阪府植樹祭開催費	500,000	500,000	0	第56回 河南町 ・緑化功労者表彰 ・緑化ポスター入選者表彰 ・記念植樹等
ポスターコンクール等事業費	450,000	300,000	150,000	国土緑化ポスター原画募集 ・小学校の部 ・中学校の部 ・高等学校の部
中央交付金	1,400,000	1,500,000	100,000	国土緑化推進機構を通じた緑化等 ・募金額×3%+500千円
普及啓発費	2,560,000	3,228,000	668,000	普及啓発ちらし
4. 推進事務費	4,000,000	3,000,000	1,000,000	振込手数料、賃金等
5. 予備費	0	300,000	300,000	
当期支出合計 (D)	36,540,000	31,846,000	4,694,000	
当期収支差額 (A) - (D)	#####	0	6,521,000	
次期繰越収支差額 (C) - (D)	2,943,657	4,564,455	1,620,798	

第4号議案

緑化推進事業等を実施する交付金の交付計画について

平成20年度の緑化推進事業等交付金の交付先は、「緑の募金」を行った募金協力団体を対象とし、その団体が緑化推進事業等を行う場合に募金額から募金経費を控除した金額（交付金算定総額）に40%を乗じて得た額を限度として交付する。